

おうちの方へ

2013年1月10日(木)

聖クリストファ幼稚園

# クリスマスだより

冬休み前の12月20日(木)、神さまのみ守りの内に、「クリスマス礼拝・祝会」をおこなうことができました。おいでくださいましたおうちの皆さま、ご来賓の皆さま、また、幼稚園においでになれずとも、お気持ちをお寄せくださいました皆さま、どうもありがとうございました。12月2日(日)より、クリスマスを待ち望む期節「アドベント」に入り、青グループはその約1週間前から、黄・赤グループはその数日前からクリスマスをお迎えする準備を始めました。そして、当日、全園児がそろい(これだけで、とてもうれしいことです!)、たくさんの人たちが集まってクリスマスのお祝いをすることができました。「1年に1回の特別な日だな…」という思いと「日々の積み重ねと準備の先にある日だな…」という思いで、とてもうれしくなり、このお恵みに感謝のきもちでいっぱいになりました。おうちの皆さまには、この度ご理解やご協力をいただきまして、どうもありがとうございました。

クリスマスのよろこびがあふれた当日や準備の過程について、エピソードをお伝えしますので、思い起こしながらお読みいただけますと、うれしいです。

## ★クリスマス前のちょっとしたお話★

ある日の降園、靴を履くために廊下で待っていた時、私が「あー寒い!」と言ったら、3歳児のTくんが「ふゆごもりするといいいんじゃない!?!」と言いました。私「ふゆごもり?どこで?」 Tくん「うーん…あっち!(と指した方はトイレ)」私「トイレで(笑)?」 Tくん「うーん…せんせいたちのおへや(事務室)!」私「いいね!でも、一人はさびしいな。」 Tくん「他のせんせいを誘うといいいんじゃない!?!」私「いいね!ちえ先生を誘ってみようかな。」 Tくん「うん いいね!」・・・12月上旬、冬ごもりをするどうぶつや虫たちを思い、「ポカポカホテル」をつくりました。「寒い」と聞いて、そのことを連想したのでしょうか。寒いなら、何か着て温かくするといいいではなく、冬ごもりするといいいとは、何てやさしくて、おもしろい思い付きなのだろう!と心があたたかくなりました。「ポカポカホテル」をつくったことがこのようにつながっている…、他者を思いやるきもちが育まれている…、このこともまた、この期節のお恵みだと思いました。この冬、「あー寒い」と思う時、Tくんのことばを思い出して、心があたたかくなっています。

あおき

# 赤グループ 『森のクリスマス』



幼稚園で迎える初めてのクリスマスの子。2回目の子。23人の赤グループたちが全員一斉に「クリスマス礼拝・祝会」に参加できとても嬉しかったです。

- ★『クリスマス』は何の日?? → 『イエスキリストの誕生日』
- ★『アドベント』は何? → 『心のお掃除をして「イエスキリストのお誕生」を待っている時』
- ★『メリークリスマス』の意味は? → 『クリスマス おめでとう』

…など、少しずつクリスマスを迎える「心の準備」を子どもたちとしてきました。

## 森のクリスマス

「ごっこあそび」や「リズムに合わせて体を動かすこと」が大好きな子どもたち。リズは、フヨロフヨロ♡ かわいく! うさぎは、ピョンピョン!! 元気に! きつねは、リンリン♪ かしらに! くまは、どん どん ♪ の、ソリと! みんな自分の役になりきって、あの日のあの時の「おせせげ」ができました。子どもたちの楽しそうに歌っている姿をみて、とても成長を感じ嬉しかったです。



## てづくり リース



「おうちの方がいらしゃるのをプレゼントを作ってまわっていきましょー!!」…と実は、「ヒミツね♡」と言いながら20日を待っていました。

♥ 新聞紙を細くする → ねじる → まるめる  
 かわかじ ↓  
 完成!! ← ポイント ← アルミホイル パーツをはる。ごまく。

一生懸命 心をこめて毎日少しずつ作りました。世界に1つの「てづくり リース」ステキですよね☆

おうちの方のご感想をお聞かせください。お待ちしております!

- ・ペンで お書きください。
- ・お手数ですが、切り取って お出してください。

★しめきり 1月15日(火)

なまえ or ペンネーム

# 黄グループ イエスさまへのおくりもの



春から 楽器あそびを楽しんできた  
黄グループ。カスタネットや鈴を使って。  
「ぴたり合う」この楽しさを味わってきました。  
さて、アドベントの季節になった頃。みたこの  
な楽器登場!!



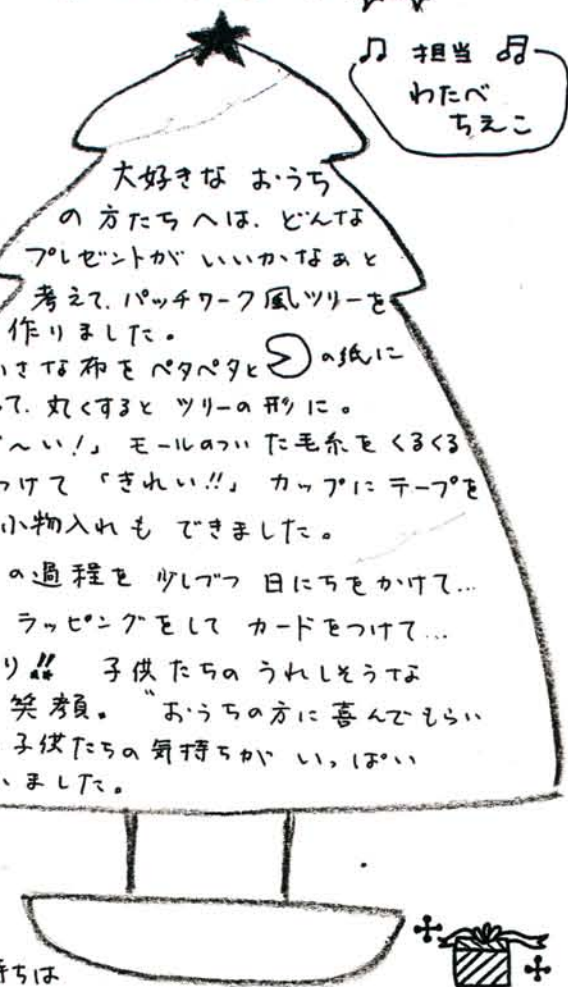
「タンバリン!」「トライアングル!」  
トライアングルは、「まるで 教会の鐘の音  
みたい」「きれい」「音がつなばってると  
と、大喜び。このステキな音で  
「イエスさまへのおくりもの」をすること  
にしました。

「サンタがまちにやってくる曲の  
曲に合わせ、楽しい、うれしい気持ち  
を表現しよう。それぞれの  
楽器が違うリズムなので、  
全員がどの楽器のリズムもしっかり覚えて、  
どれでもOK!

最初のクリスマスの夜。この静かな やさしい気持ちは  
『しずかなクリスマス』の歌にのせて お届けしよう。

元気いほいの黄グループですが、やさしい声で 静かに歌い、  
羊飼いの場面が目にかぶるような、ステキな歌声でしたね。

心をこめて いろいろ準備をしました。黄グループさん、アドベントから  
クリスマスまで、すてきな時間をありがとうございました。  
おうちの方々の心にも あたにかは思い出のこりますように……



♪ 担当 ♪  
わたべ  
ちえこ

大好きな おうち  
の方たちへは、どんな  
プレゼントがいいかなと  
考えて、パッチワーク風ツリーを  
作りました。  
小さい布をペタペタと紙に  
貼って、丸くすると ツリーの形に。  
「すご〜い!」モールのいた毛糸をくるく  
と巻きつけて「きれい!!」カップにテープを  
まいて、小物入れもできました。  
いくつもの過程を 少しづつ 日にちをかけて...  
完成! ラッピングをして カードをつけて...  
できあがり!! 子供たちのうれしそうに  
ニコニコの笑顔。"おうちの方に喜んでもら  
いた..."という子供たちの気持ちがい、ほい  
つまっていた。

☆ <おうちの方へ> ☆

「鈴鹿のサンタクロース」は、  
前理事長 ならびに 第3代園長で  
あります 官田松子先生のこと  
です。折々に、園や子どもたちの  
ことをおぼえて、お気持ちを  
お寄せくださっています。

# 青グループのクリスマスおめでとう



子どもたち 9人、一人ひとりに

クリスマスの**お恵み**が降り注がれたことに、心より感謝して...

♪むかしユダヤの人々は かみさまからの おやくそく... これは「いよいよクリスマス、  
年長児が 聖劇をおささげする時だな。」という聖歌の一つです。今年度も年長児がこの  
お恵みにあずかり、今年度は **9人**でおささげすることができました。約4週間かけて、  
聖話「クリスマス物語」を聞き、自分たちが 聖劇をおささげすることや 聖劇を通して  
イエスさまのご誕生を他の人たちにお伝えすることに心を向けながら、準備をしてきました。  
でも、準備はもっと前から始まっていて、青グループに 進級してから、黄、赤、ももグループの  
時から、一人ひとりが日々 積み重ねてきたものがこの度のクリスマスの準備につながっている  
のだと思いました。また、年度によって、人数や男女比など様々ですが、その時の状況を  
受け止めて、その中で おささげできる方法を考える必要があることやそのことによ、て得られる  
よるこびを 今年度の年長児が新たな視点で 教えてくれました。とてもすばらしいですね...  
子どもたちの **きもち! カ!**、そして、一人一役を担い、**ひとつ**の 聖劇をつくりあげる  
**チームワーク!** (お互いによさを認め合、助け合える 友達関係) ご覧くださいました  
皆様にも、これらのことをお感じいただけましたなら、とてもうれしいです。昨年度までの  
年長児が代々 おささげし、今年度の代へひとつながり、てきた 聖劇「クリスマス・ページェント」  
... 今年度の子どもたちにも、ありがとうのきもちでいっぱいです。

いつも 私たちと共に おられる 神さま、み守りを どうもありがとうございます。

担当: 青木 理美

## ヨセフさん・マリヤさん

ベツレヘムへの旅も、馬小屋での礼拝の  
間も、最後に開幕した時のことばも、  
2人で呼吸を合わせてしていましたね。

## 星

幕から出たり幕に入るタイミングを  
計ったり、その時々に伝え知らせる  
歌声がうれしそうに響いていましたね。

## ガブリエルさん

マリヤへのみ告げも、羊飼いやへのお知らせも、  
よく通る声で伝えていましたね。

## 羊飼いや

歌もうごきもたくさんあったのに、  
よく覚えていましたし、2人で合わせ  
ようとすきもちが表れていましたね。

## 天使

はじめのナレーションも、羊飼いやへのお知らせも、  
その場面に合った声で話したり歌、っていましたね。

## 博士

腰かける、歩く、ひざまずく... どの  
姿勢も丁寧で、歌もよく歌っていましたね。